



留萌・元気づくりセミナーで講演に耳を傾ける参加者

## 「発信する力不可欠」

元気づくりセミナー 佐々木さんが講演

留萌振興局、留萌信用金庫（金子守理事長）包括連携協定の第四回留萌・元気づくりセミナーが、二十一日午後一時から留萌信用金庫本店六階大会議室で開かれ、管内市町村職員や一般住民ら合わせて約八十人が「農業とものづくり」をテーマに地域の活性化について学んだ。

同セミナーは、全国の先進事例を学び、地域の活性化・再生に向けた取り組みの契機にしてほしいーとの時期に

開かれている。講師は、平成二十四年一月に第四回ものづくり日本大賞の製品・技術部門で根菜類自働皮むき機が優秀賞を受けた株式会社工場・イー代表取締役社長の佐々木通彦さん。

同社は、葉付きのダイコンや長イモなどの根菜類を洗浄する機械や自働皮むき装置などを取り扱う旭川市の農業機械メーカー。受賞した機械の特徴や開発ノウハウ、海外市場進出時の失敗談などを交えながら全国の先進事例を紹介した。

佐々木さんは「ものづくりは、小さなニーズに耳を傾け、実際に使ってみて良かっただと思われることが大切。アイデアを考える時は、客観的にものを見るようにしていい。良い物を作れば必ず市場はある。今の時代は、発信する力が不可欠」と語った。参加者は、真剣な表情で講演に耳を傾けていた。

（佐々木仁）